



令和7年度 地域振興に向けた取組

南魚沼地域振興局

企画振興部

地域振興グループ



はじめに

地域振興事業の取組

地域振興局では、地域の課題解決や産業振興を目指した事業を企画し、管内の市・町や事業者とも連携しながら取り組んでいます。

広域枠

南魚沼局、魚沼局、十日町局の3局で推進していく事業のほか、隣接県とも連携して展開する事業です。

一般枠

南魚沼局単独で取り組む事業です。





魚沼地域連携サイクルツアーリズム推進事業

令和3年3月に官民による「湯沢町・南魚沼市・魚沼市連携自転車活用推進協議会」が設立され、魚沼地域に点在する地域資源を自転車で結ぶモデルルート「**雪国魚沼 Golden Cycle Route (GCR)**」を設定し、ナショナルサイクルルート(NCR)指定に向け、走行環境・受入環境整備や機運醸成に広域的に取り組んできました。

令和8年3月には、NCRの次期候補ルートとして公表されたことから、引き続き官民連携によるスケールメリットを活かした施策を展開していきます。



✓わくわくサイクルパークの開催

9/13「南魚沼サイクルフェスタ」にあわせて、自転車の試乗体験やトークショーなど、自転車の楽しさを体感するイベントを開催しました。



✓GCRチラシ・ポスター作成

NCR第3次候補ルート指定を踏まえ、PRを強化するためチラシ・ポスターを作成しました。

✓サイクルモード東京への出展

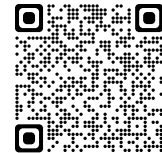
日本最大級のスポーツ自転車イベントで、久比岐自転車道・サドイチと連携して雪国魚沼GCRのPRを行いました。



✓シンポジウムの開催

サイクルツアーリズム推進の事例を学ぶため、先進地から講師を招き、関係者向けの向けにシンポジウムを開催しました。





雪国の自然・文化に根差した魅力発信と付加価値創出事業

「リトリート」とは日常から離れ、自分と向き合い心と身体をリラックスさせるために、ゆったりとした時間を過ごすこと。

従来の観光資源だけでなく、雪国観光圏エリア7市町村ならではの自然・文化・暮らし・体験などの地域資源をリトリートの魅力的なプログラムとして有効活用した新しい旅の形を、官民一体となって創り上げています。



各地域の魅力的なプランを随時販売中です！
公式HP：<https://snow-country.jp/retreat/>

今年度は、新規参画事業者のガイド力向上と事業理解を深めるために実地研修兼磨き上げ体験会を各地で行いました。またガイド参画に向けた基礎知識の習得及び雪国文化そのものに対する理解を深めるため、「雪国文化勉強会」を計4回開催しました。

来年度は、より雪国文化への理解を深めるため勉強会やシンポジウムを実施します。

人材確保育成支援事業

地方の中小企業がどのように採用活動を展開すれば欲しい人材を確保できるのか、自社の採用活動を振り返ったうえで課題を整理し、自社に見合った人材へのアプローチ、広報手段等、採用戦略を構築することを目的としたセミナーを開催しました。

1 採用戦略構築支援

- ・ 経営者向け採用戦略セミナー
- ・ 実務担当者向け採用戦略セミナー

〈講師〉グローバルマーケティング株式会社 様

2 採用課題解決のための支援

- ・ 外国人材受入セミナー

〈講師〉東洋ワーク株式会社 様



採用に関する最新の状況を知るほか、グループワークで採用戦略の構築に向けた課題整理などに取り組みました。参加企業からは「自社の現状や課題を再認識する機会となった」「他社との繋がりが生まれたことが有意義だった」などの意見が寄せられました。



雪国魚沼 Golden Cycle Route 走行環境整備事業

地域整備部では、「雪国魚沼 Golden Cycle Route」の県管理道路について、自転車走行の注意喚起が必要な箇所や自転車走行時の危険箇所等の対策を図り、自転車利用者が安全にサイクリングを楽しめる走行環境整備に取り組んでいます。

令和7年度は、矢羽根型路面案内標示、注意喚起表示板、案内看板の設置を行いました。



【矢羽根型路面標示とは…？】

自転車通行空間を示す路面標示のことで、自転車利用者とドライバーの双方に、自転車通行ルールを分かりやすく伝えるとともに、自転車通行空間を実質的に確保し、自転車利用者の安全性を向上させるものです。

地域整備部では、令和7年度は県道351号の一部区間を含む126箇所に矢羽根型路面標示を設置しました。



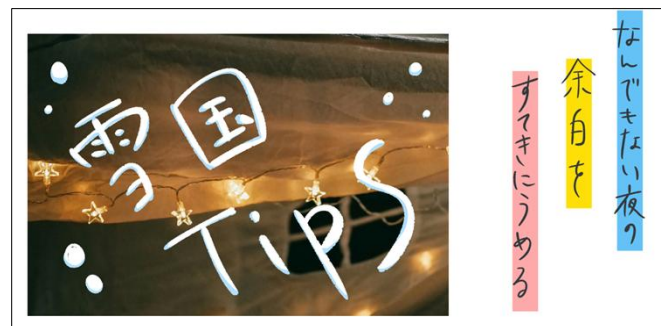
地域食材消費拡大推進事業

南魚沼地域独自の風土から生まれる雪国ならではの食の強みを活かし、神楽南蛮や八色しいたけ等の地域食材を使用した管内4酒蔵の清酒とのペアリングレシピを8品開発しました。レシピは現在、『雪国Tips』で公開中です 🌱 🍄 🍅 🍷 ✨

◆雪国Tips URL

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/yukiguni-tips/>

このレシピを通じて、管内外の多くの方に地域食材の魅力を知っていただき、消費拡大を図ります。



地域医療を支えるまちづくり事業

南魚沼地域では、医療資源の不足により、医療の疲弊や救急搬送、適正受診など、地域医療に関する課題が生じています。これらの課題に対応するため、医療・保健・介護関係者、消防本部等が情報共有し、共に検討する仕組みづくりを進め、関係者による検討会（ワークショップ）を計4回開催しました。

令和8年度からは、高齢者向けの啓発を最優先に行うとともに、近年救急外来での対応が増えているインバウンド（訪日外国人旅行者）向けの啓発にも取り組みます。



県産材とのふれあい創出事業

県産のスギ無垢材を使用した木製パネル（床材）を製作し、管内各地で実施している木育イベント等において、県産材のPRと併せて無垢材に触れる機会を創出しました。

また、模擬上棟式を実施し、県民の県産材に対する理解を深めるとともに、参加した大工や工務店等の交流を通じて、県産材活用に係る連携の促進を図りました。

木材の持つぬくもりや触り心地を体感いただくことで、県民の皆様には県産材を活用した家づくりへの関心を高める取組としました。



鎌倉沢川の散策ルート整備事業

交流人口の拡大や住民が健康増進のための散歩やジョギングコースとして利用できるよう、かまくら桜ヶ丘公園と鎌倉沢川下流の堤防上を周遊する散策ルートを整備しました。

また、既存の舗装区間を経由して魚野川散策ルートにも接続できるコースとなっています。

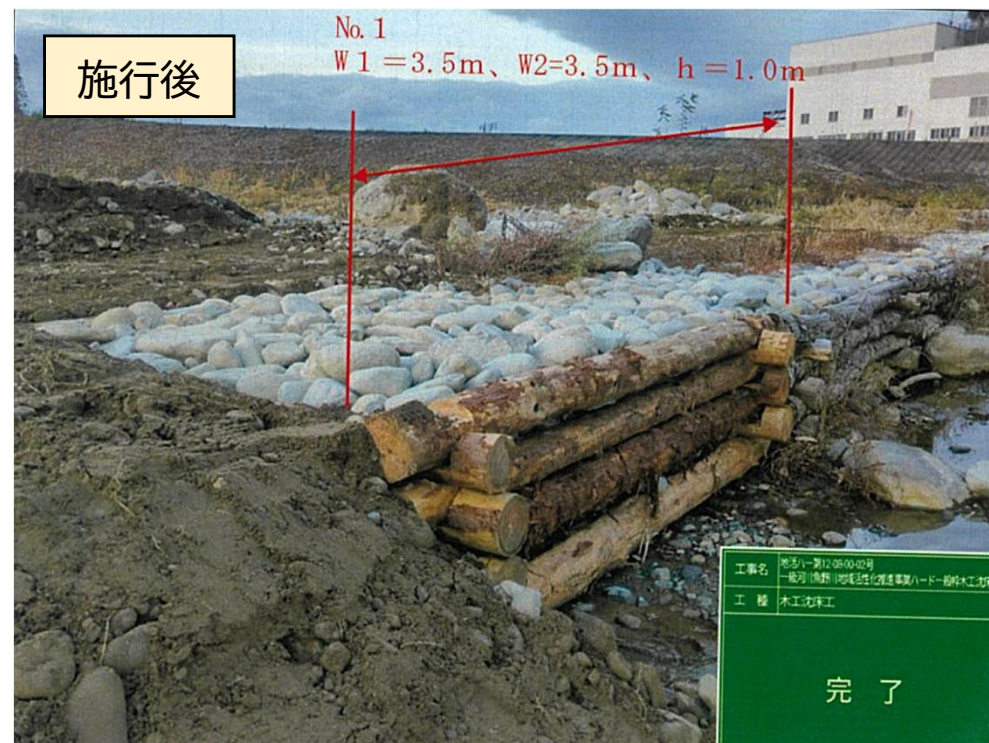


魚がすみやすい河川環境創出事業

魚野川の多種多様な生物が生息しやすい環境を創出するため、河川管理で発生する建設資材（伐採木や巨石等）を活用し、木工沈床を施工しました。

地域整備部では、災害に強い河川整備と併せて、自然環境にも配慮した河川整備を推進しています。

木工沈床は、河床を保護する効果があるほか、魚の生息場所として利用されます。



魚野川の散策ルート整備事業

六日町地区の魚野川周辺の堤防道路は、銭淵公園、お六の湯、六日町小学校、ホテルが隣接しています。

魚野川の自然に触れ合う散策路として、またジョギングコースとしても市民の皆さんにご利用いただけるよう、堤防を整備する舗装工事を行っています。

